

サーモス ベビーストローマグ

THERMOS

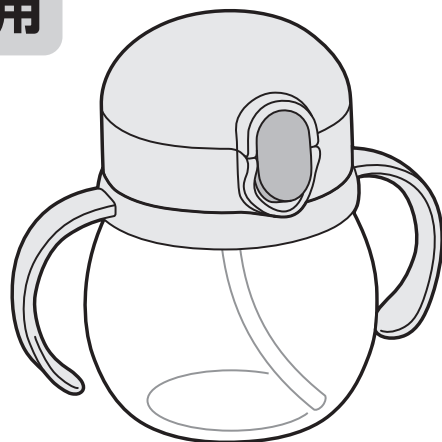
# 取扱説明書

品番：NPF用

このたびはサーモス・ベビーストローマグをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

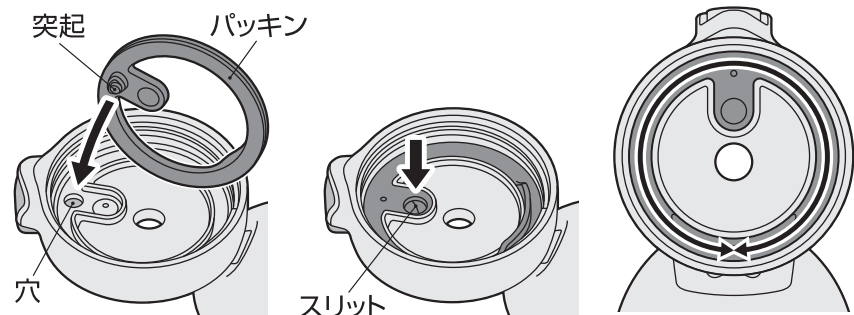
家庭用

## 冷飲料専用



### パッキンの取り付け方

●漏れてものを汚す原因になりますので、①～③の手順でパッキンを取り付けてください。【P.12】



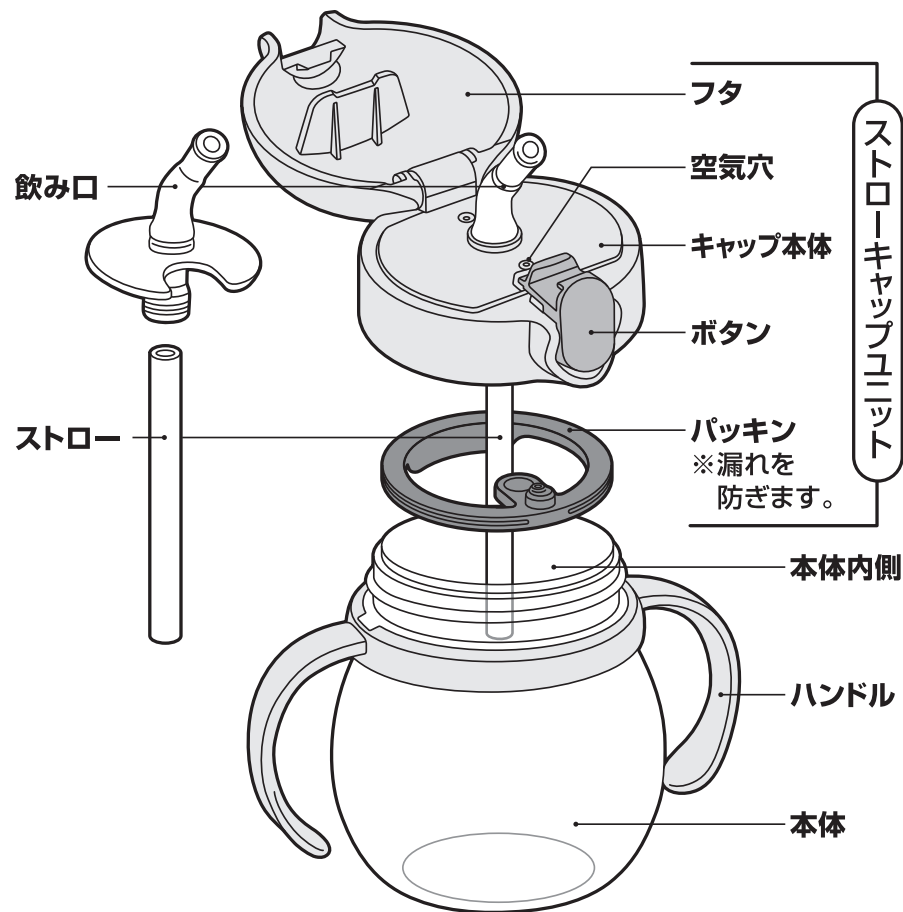
①突起をキャップ本体の穴に確実に押し込みます。

②スリットを確実に押し込みます。

③全周を溝に取り付けてまんべんなく押し込みます。

## 各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



交換用ストローセット付き

ストローキャップユニットは専用の飲み口・ストロー・パッキンを正しく取り付けて使用してください。  
※漏れの原因になります。

# 安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

## 表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

 <b>警告</b>	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	 <b>注意</b>	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
---	----------------------------	---	------------------------------

## ■図記号について

 <b>禁止</b>	してはいけない内容を表しています。	 <b>必ず行う</b>	必ずお守りいただく内容を表しています。
---	-------------------	---	---------------------

## 警告

 禁止

保護者の目の届かないところで使用させないでください。



また乳幼児のいたずらには十分に注意してください。

\*小さな部品を誤飲して窒息の原因になります。また、けがの原因になります。

 禁止

熱い飲みものは入れないでください。



\*熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。

\*内圧が上がり、ストローキャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、やけどやけがの原因になります。

 必ず行う

飲み口をかみ切らないよう注意してください。

\*誤飲して窒息の原因になります。また漏れてものを汚したり、フタの作動不良の原因になったりします。

## 注意

 禁止

飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。  
\*けがなどの原因になります。

 禁止

電子レンジ消毒はしないでください。(飲み口・ストロー・パッキンは除く)

\*熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。

 必ず行う

乳幼児が製品を落とさないよう十分に注意してください。  
\*けがの原因になります。

 禁止

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。  
\*やけどの原因になります。また部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。

 禁止

飲みものを飲むときは本体を傾けすぎたり、横向きにしたりしないでください。  
\*飲みものが飲み口や空気穴から出てものを汚す原因になります。

 禁止

フタを開けた状態で本体を傾けたり、逆さにしたりしないでください。  
\*飲みものが飲み口や空気穴から出てものを汚す原因になります。


 禁止

フタを開けた状態で持ち歩かないでください。  
\*本体が傾いたり逆さになったりして、飲みものが飲み口や空気穴から出てものを汚す原因になります。


 必ず行う

製品には必ず専用の部品を取り付けてください。  
\*漏れてものを汚す原因になります。

 必ず行う

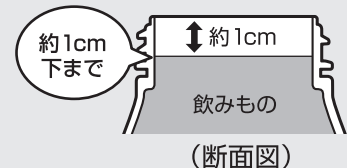
ストローキャップユニットは確実に閉めてください。  
【 P.8④】  
\*漏れてものを汚す原因になります。

 必ず行う

ストローキャップユニットは専用の飲み口・ストロー・パッキンを正しく取り付けてください。【 P.12、P.13】  
\*漏れてものを汚す原因になります。またフタの作動不良の原因になります。

 必ず行う


飲みものの量は図の規定位置までにしてください。  
\*入れすぎると、ストローキャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れてものを汚す原因になります。



 必ず行う

大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。  
\*本体口元の止水部が変形して、漏れてものを汚す原因になります。

 禁止

改造・分解・修理は絶対にしないでください。  
\*故障・事故の原因になります。(修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。)  
【 P.17】

**禁止** ハンドルを持ったまま  
ストローキャップユニットを  
はずさないでください。  
\*ハンドルがはずれて本体が  
落下してものを汚す原因に  
なります。

**禁止** ストローキャップユニットの  
フタを開けた状態でストロー  
キャップユニットの取り付け・  
取りはずしはしないでくだ  
さい。  
\*変形・破損して漏れてものを  
汚す原因になります。

**禁止** ハンドルを持って振りまわ  
さないでください。  
\*振りまわすなどして周囲の  
人と接触した場合、けがの  
原因になります。

**禁止** 落とす・ぶつけるなど強い  
衝撃を与えないでください。  
\*けがや漏れてものを汚す原因  
になります。またストロー  
キャップユニットの故障の  
原因になります。

**禁止** 電子レンジに入れないでく  
ださい。(飲み口・ストロー・  
パッキンは除く)  
\*熱により部品が変形して  
漏れてものを汚す原因に  
なります。

次のものは絶対に入れないで  
ください。

**禁止** ドライアイス・炭酸飲料  
\*内圧が上がり、ストロー  
キャップユニットが開かなくな  
る・飛び出す、飲みものが  
ふき出るなどして、けがや  
ものを汚す原因になります。

**禁止** 調乳したミルク・牛乳・  
乳飲料・果汁など腐敗しや  
すいもの  
\*飲みものの腐敗や変質の  
原因になります。そのまま  
長く放置した場合、腐敗など  
によりガスが発生して内圧が  
上がり、ストローキャップ  
ユニットが開かなくなる・  
飛び出す、飲みものがふき  
出るなどして、けがやものを  
汚す原因になります。

**禁止** お茶の葉・果肉  
\*すきまなどにつまり、漏れて  
ものを汚す原因になります。

**必ず行う** 飲みものは早めにお飲みく  
ださい。  
\*飲みものの腐敗や変質の  
原因になります。

**必ず行う** ハンドルは正しく取り付け  
てください。【P.8③】  
\*ストローキャップユニットが  
正しく取り付けられずに漏れ  
てものを汚す原因になります。

**禁止** 車の中など高温になる  
ところには放置しないで  
ください。  
\*飲みものの腐敗や変質の  
原因になります。  
\*飲みものの腐敗などにより  
ガスが発生して内圧が上がり、  
ストローキャップユニットが  
開かなくなる・飛び出す、  
飲みものがふき出るなど  
して、けがやものを汚す原因  
になります。

**禁止** 飲みものを入れた状態で  
長く放置しないでください。  
\*飲みものの腐敗や変質の  
原因になります。また腐敗  
などによりガスが発生して  
内圧が上がり、ストロー  
キャップユニットが開かなくな  
る・飛び出す、飲みものが  
ふき出るなどして、けがや  
ものを汚す原因になります。

**禁止** 冷たい飲みものを入れて  
放置しないでください。  
\*本体表面に水滴が付き(結露  
して)、ものを汚す原因になり  
ます。

**禁止** 冷凍庫に入れないでくだ  
さい。  
\*破裂や変形して漏れてものを  
汚す原因になります。

**必ず行う** バッグなどに入れる場合は  
バッグの中身などでボタン  
が押されないように注意  
してください。  
\*漏れてものを汚す原因になり  
ます。

## 使用上のお願い

お出かけ前に、製品を逆さにして漏れないことを確認してください。

\*漏れた場合はP.16「こんなときは…」の項目をお確かめください。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。

強い振動や本体内部の温度、圧力の変化などにより本体内部の空気が膨張し圧力が高まると、フタを開けた時に飲み口の先端から飲みものが出てくる場合がありますので、ご注意ください。

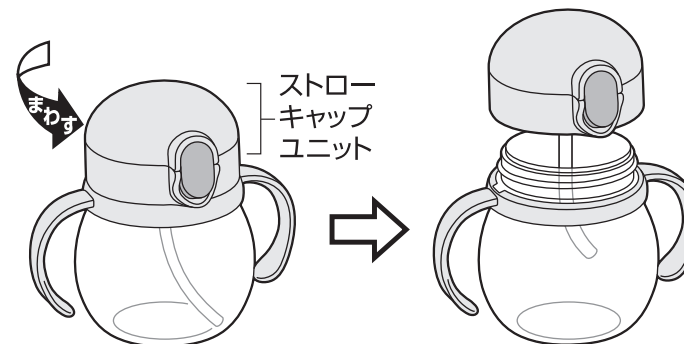
## 使い方

### ① ストローキャップユニットをはずす

ストローキャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。

《ご使用前に》

- ストローキャップユニット・本体内部を十分に洗ってください。【👁️ P.10】
- 飲み口・ストロー・パッキンが正しく取り付けられていることを確認してください。【👁️ P.12、P.13】



### ② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

入れすぎると、ストローキャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。

⚠️ 注意

約1cm  
下まで

↑ 約1cm

飲みもの

(断面図)

### ③ ハンドルを取り付ける場合

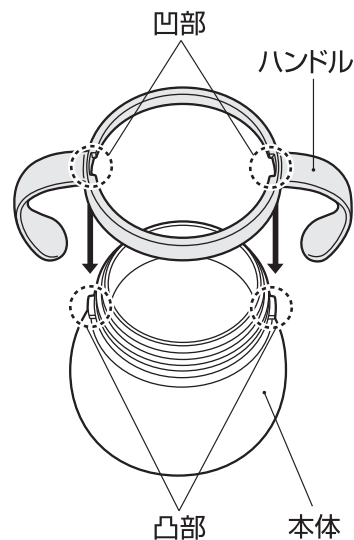
本体の凸部とハンドルの凹部を合わせます。

※ハンドルは、はずした状態でも使用できます。

#### ⚠ 注意

※ハンドルを取り付ける場合、正しい位置に取り付けないとストローキャップユニットが確実に閉まらずに漏れてものを汚す原因になります。

※ハンドルは本体に固定されません。ストローキャップユニットをはずしたときはハンドルをもって本体をもち上げないでください。本体がはずれてものを汚す原因になります。

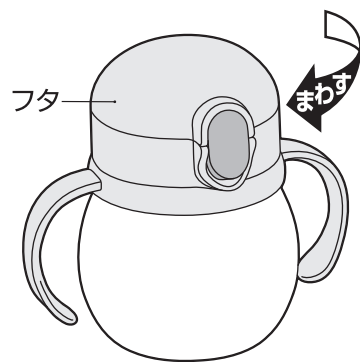


### ④ ストローキャップユニットを閉める

フタを閉めた状態で、ストローキャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。

#### ⚠ 注意

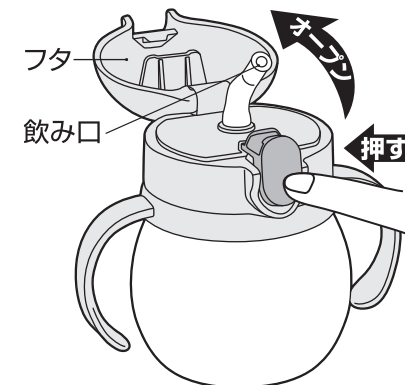
必ず本体を押さえて閉めてください。ハンドルをもって閉めるとハンドルの位置がずれてストローキャップユニットが閉まらなくなります。



### ⑤ 飲みものを飲む

① 本体を立てた状態でボタンを押します。  
ボタンを離すとフタが開き飲み口が出てきます。  
(フタは固定される位置まで開けてください。)

② 飲み口から飲みます。

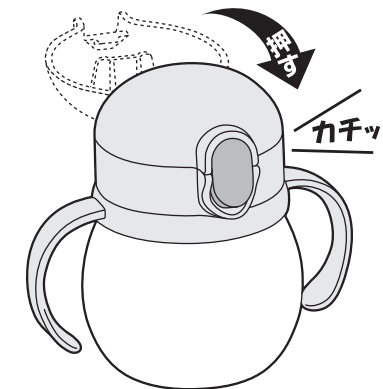


### ⑥ 飲み終わったら

本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がするまで押して、確実に閉めます。

#### ⚠ 注意

転倒した際に飲みものがこぼれるのを防ぐため、フタを開けた状態で放置しないでください。



# お手入れ

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分に乾燥させてください。
- 飲み口・ストロー・パッキンを取りはずし、きれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分に乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名 洗い方	ストローキャップユニット		本体		ハンドル
	フタ キャップ本体	飲み口 ストロー パッキン	内側	外側	
流水洗い	○	○	○	○	○
つけ洗い	○	○	○	○	○
漂白剤	酸素系	○	○	○	○
	塩素系	○	○	○	○
食器洗浄機 食器乾燥機	○	○	○	○	○
薬液消毒	○	○	○	○	○
電子レンジ消毒	×	○	×	×	×
煮沸消毒	○	○	○	○	○

## お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

禁止 シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。  
\*傷や故障などの原因になります。

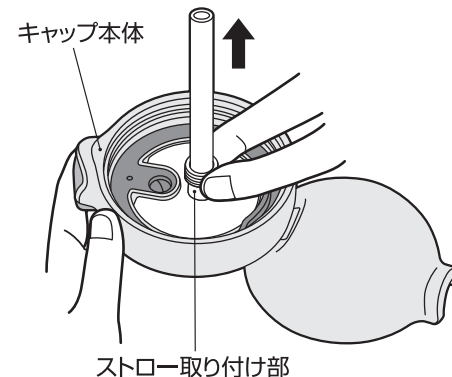
禁止 電子レンジ消毒はしないでください。(飲み口・ストロー・パッキンは除く)  
\*熱により部品が変形して漏れてものを汚す原因になります。

## 飲み口・ストローのはずし方・取り付け方

### ■ストローキャップユニットのはずし方【P.7】

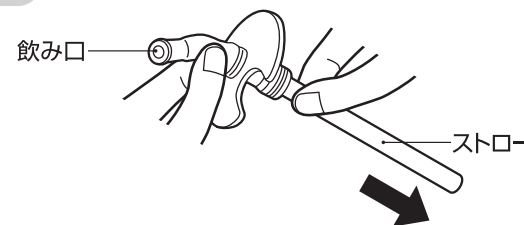
#### ① 飲み口のはずし方

フタを開けた状態で飲み口内側のストロー取り付け部を持ってキャップ本体から引き抜きます。



#### ② ストローのはずし方

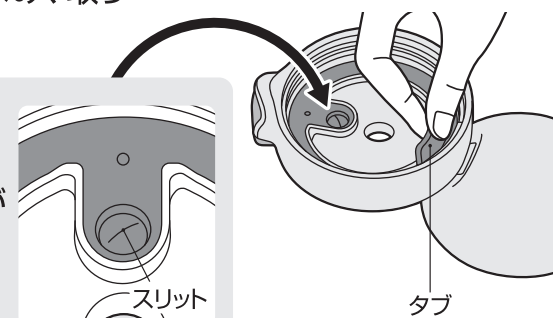
飲み口からストローを引き抜きます。



#### ③ パッキンのはずし方

パッキンのタブをつまみ、取りはずします。

パッキンには飲みものをスムーズに飲むためにスリットが入っています。初めて使うときに確認してください。



#### ④ パッキンの取り付け方

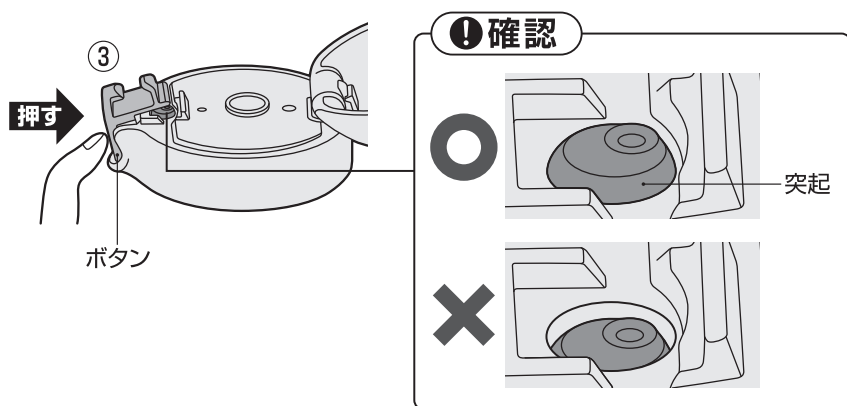
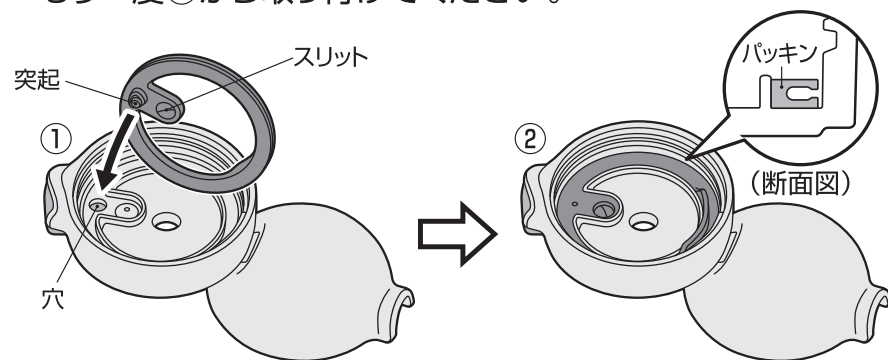
① フタを開けた状態で、パッキンの突起をキャップ本体の穴に差し込み、突起を押し込みます。突起を押し込んだ後、スリットを押し込みます。

※必ず突起→スリットの順に押し込んでください。

② パッキンの全周を溝に取り付けます。取り付け後はパッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。

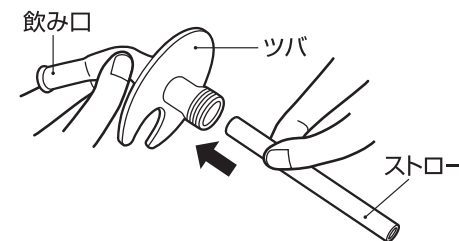
③ ボタンを押して、キャップ本体の穴からパッキンの突起が突き出ていることを確認してください。

突き出していない場合は正しく取り付けられていません。もう一度①から取り付けてください。



#### ⑤ 飲み口・ストローの取り付け方

ストローを飲み口のツバの位置まで差し込みます。



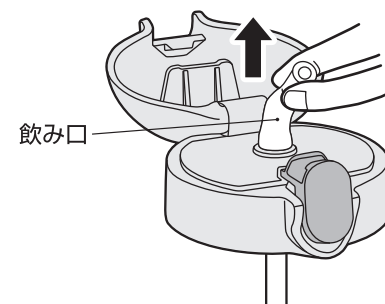
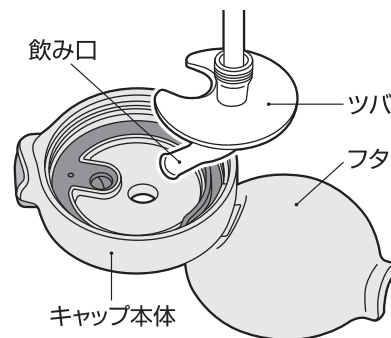
#### ⚠ 注意

飲み口が破損していないことを確認してください。

#### ⑥ 飲み口をキャップ本体に取り付ける

① フタを開けた状態で、キャップ本体と飲み口のツバ位置を合わせ、飲み口の先端をキャップ本体の下から穴に通します。

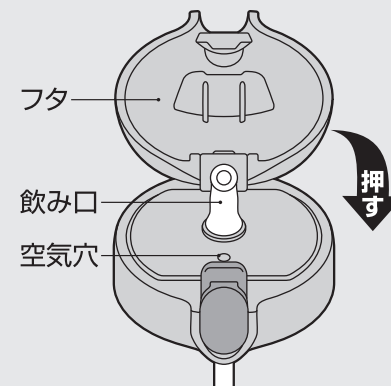
② キャップ本体と飲み口のツバとのすきまがあかないように、飲み口を持って、確実に引っ張ります。



#### ⚠ 注意

飲み口が正面を向いていることを確認してからフタを閉めてください。

※飲み口が斜めを向いていると空気穴が押さえられずに漏れる原因になります。

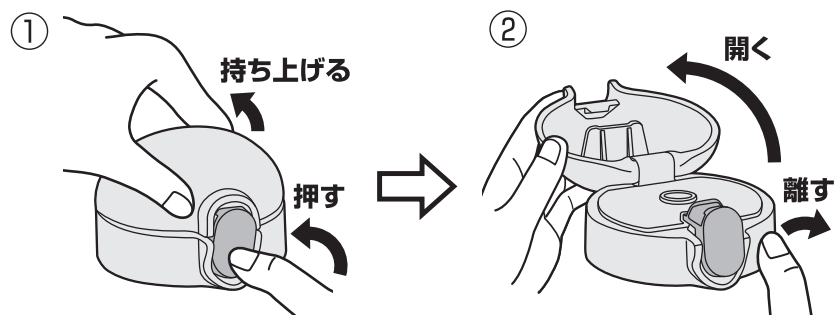


### 飲み口を取り付けずにフタを閉めた

飲み口が取り付けられていない場合はボタンを押してもフタは開きません。

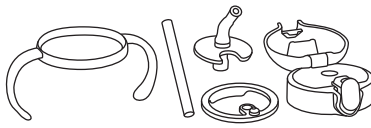

- ① ボタンを押しながらフタを持ち上げます。
- ② ボタンを離すとフタが開きます。

■ 飲み口・ストローの取り付け方【P.13】




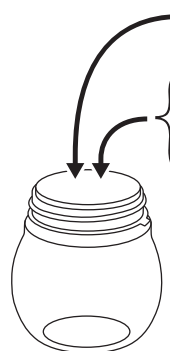
### 【普段のお手入れ】

- めるま湯でおすすめの食器用中性洗剤を使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分に乾燥させてください。

<p><b>ストローキャップユニット</b> フタ・キャップ本体・パッキン・飲み口・ストロー <b>ハンドル</b></p> 	<p><b>フタ・キャップ本体・パッキン・ハンドル</b> やわらかいスポンジを使用してください。</p> <p><b>飲み口・ストロー</b> ストロー専用ブラシを使用した後、内部を強めの水流で洗い流してください。</p>
<p><b>本体</b></p> 	<p>やわらかいスポンジやボトルブラシを使用してください。</p>

### 【念入りのお手入れ】

- 台所用漂白剤の注意表示に従い使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分に乾燥させてください。

<p><b>ストローキャップユニット</b> フタ・キャップ本体・パッキン・飲み口・ストロー <b>ハンドル</b></p> 	<p><b>〈茶しぶなど〉</b> ボウルなどの容器に漂白剤と水を入れ、各部品を浸けてください。 (目安30分)</p>
<p><b>本体内側</b></p>  <p>めるま湯 いずれか 漂白剤 クエン酸</p>	<p><b>〈茶しぶなど〉</b> 漂白剤を使用してください。(目安30分)ストローキャップユニットは取り付けないでください。 ※本体の内圧が上がり、ストローキャップユニットが飛び出すなど危険です。</p> <p><b>〈ザラザラしたもの〉</b> 水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を1~2%程度入れためるま湯を本体に入れ、ストローキャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。</p>



# こんなときは… 分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
ストローキャップユニットから漏れた	ストローキャップユニット・フタが確実に閉まっていない	ストローキャップユニット・フタは確実に閉めてください。 【👉P.8④、P.9⑥】
	飲みものを入れすぎている	飲みものは規定の量までにしてください。 【👉P.7②】
	パッキンがはずれている・確実に取り付けられていない	パッキンは正しい位置に確実に取り付けてください。 【👉P.12】
	ストローキャップユニットやパッキンが破損・消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。 【👉P.17】
	飲み口が確実に取り付けられていない	飲み口は確実に引っばって取り付けてください。 【👉P.13⑥】
	飲み口が正面を向いていない	飲み口が正面を向いていることを確認してからフタを閉めてください。 【👉P.13⑥】
飲みものが飲めない	飲み口の内部に飲みものが残っている	飲み口に飲みものが残っていないことを確認してからフタを閉めてください。
	ストローがはずれている	ストローは必ず取り付けて確実に押し込んでください。 【👉P.13⑤】
本体内側が変色した	汚れが付着している	漂白剤を使用してください。 【👉P.15】
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を使用してください。 【👉P.15】
異臭がする	本体内側やストローキャップユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分に乾燥させてください。異臭が取れない場合はお手入れ方法に従って漂白剤を使用してください。 【👉P.15】
飲み口・ストロー・パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。 【👉P.15】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の交換用部品をお買い求めください。 【👉P.17】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【👉P.17】

# 交換用部品(別売)のお求め方法

◆飲み口・ストロー・パッキンは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、表面にザラつきや損傷のある場合は交換してください。

◆ストローキャップユニットの作動がスムーズでなくなった場合は交換してください。

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。

- ①ホームページ …… サーマスオンラインショップ(交換用部品販売)からお求めください。  
(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ②販売店 …… サーマス製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③サーモスお客様相談室 …… お電話でお申し込みください。

部品名	交換用部品名
ストローキャップユニット	NPF-250ストローキャップユニット※1 NPF-350ストローキャップユニット※1
飲み口・ストロー	NPD-250ストローセット※2 NPD-350ストローセット※2
パッキン	NPFパッキン

※1 ストローセット・パッキン付き ※2 飲み口・ストロー各1個

# お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

**サーモスお客様相談室**  **0570-066966**

ナビダイヤル® ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ **0256-92-6696**

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地 **サーモス株式会社** お客様相談室

個人情報保護方針についてはこちら  
<https://www.thermos.jp/privacypolicy.html>

お問い合わせいただいた内容によっては、お客様の個人情報をお預かりする場合がございます。詳しくは、上記アドレスをご覧ください。

よくあるお問い合わせはこちら  
<https://www.thermos.jp/support/>

「お客様サポート」にて製品に関する、よくあるお問い合わせについてご紹介しています。上記アドレスから「よくあるご質問・お問い合わせ」をご覧ください。

**ホームページアドレス** <https://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。